



都心三宮における新たなモビリティ活用に向けた実証実験の実施について ～ウォーカブルなまちの実現に向けて～

2022年1月21日
神戸市
関西電力株式会社
ゲキダンイイノ合同会社

神戸市、関西電力株式会社（以下、関西電力）及びゲキダンイイノ合同会社（以下、ゲキダンイイノ）は、2月2日（水曜日）から11日（金曜日）の間、神戸三宮駅周辺において「神戸三宮『えき～まち空間』における新型モビリティ活用実証実験」を実施します。

神戸市では、「三宮周辺地区の『再整備基本構想』」^{※1}（2015年9月）及び「神戸三宮『えき～まち空間』基本計画」^{※2}（2018年9月）の実現を目指し、「三宮クロススクエア」等の人と公共交通優先の空間の創出や乗り換えの円滑化、回遊性の向上や都心部のにぎわい創出等に向け、三宮周辺地区の再整備を推進しています。

その一環として、まちの回遊性の向上や滞在機能を強化させるため、歩行者と共存する新たなモビリティの導入やモビリティスポット^{※3}の実現を目指しています。

神戸市、関西電力、ゲキダンイイノは、2021年11月に「神戸三宮『えき～まち空間』モビリティ活用検討協議会」を立ち上げ、ウォーカブルなまち^{※4}の実現に向けた検討を進めています。

今回の実証実験を、都心三宮でのモビリティ活用のスタートラインとして、将来的な導入に向けて継続的に検討を進めてまいります。

1. 実施概要

(1) 低速小型モビリティ（RODEM）の歩道内走行及びモビリティスポットの設置検証

（国土交通省「道路に関する新たな取り組み現地実証実験」の採択事業）

○期間 2022年2月2日（水曜日）～11日（金曜日）

11時00分から17時00分

○場所 三宮中央通り（別紙1参照）

(2) 新型自動走行モビリティ（iino type-S 712）の走行検証

○期間 2022年2月2日（水曜日）～3日（木曜日）

11時00分から17時00分

○場所 三井住友銀行神戸本部ビル前（別紙1参照）

2. モビリティ試乗体験者の募集

本実験において、モビリティに試乗体験をしていただく方を募集いたします。
(雨天中止)

○申込サイト：<https://kobecity-official-event.jp/form/2495>

○申込時期：2022年1月22日（土曜日）9時00分から参加前日17時00分

3. 実施体制

主催：神戸三宮「えき~まち空間」モビリティ活用検討協議会

（構成員）神戸市／関西電力株式会社／ゲキダンイイノ合同会社

（オブザーバー）国土交通省／兵庫県警察本部

／三宮中央通りまちづくり協議会

協力：株式会社三井住友銀行（実験場所提供）

4. 添付資料

- ・別紙1：実施概要書
- ・別紙2：フライヤー

以 上

- ※1：神戸の玄関口である三宮周辺地区について、民間活力の導入を図りながら、魅力的で風格ある都市空間を実現すべく策定した基本構想
- ※2：「三宮クロススクエア」をはじめとする公共施設の計画や、民間施設に期待される機能や設えなどについて、官民共通の具体的な目標像及びその実現に必要な取り組みを示すことを目的とした計画
- ※3：単なるモビリティの乗降場に留まらない、「情報発信」、「休憩施設」、さらなる回遊を促す「結節機能」を備えた移動支援の拠点
- ※4：まちなかを車中心から人中心の空間へと転換し、人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げられる場へと改変することにより、人中心の豊かな生活空間を実現させるだけでなく、地域消費や消費の拡大、観光客の増加等、様々な地域課題の解決や新たな価値の創造につなげるまち

都心三宮における新たなモビリティ活用に向けた実証実験の実施について
～ウォークブルなまちの実現に向けて～

実施概要書

2022 年 1 月 21 日

○実証実験の概要

<実施場所>

神戸市中央区（神戸三宮駅周辺）

<実施時期>

2022年2月2日（水）～11日（金） 11:00～17:00

<実施目的>

◇三宮周辺をウォーカブルなまちとして再整備していく中で、本実証実験を通じ、モビリティ及びモビリティスポットによる回遊性向上の効果検証及び歩行者への影響等を確認。三宮再整備のための基礎データを収集。

<実施内容>

①低速小型モビリティ（RODEM）の歩道内走行検証

②モビリティスポット※の設置検証

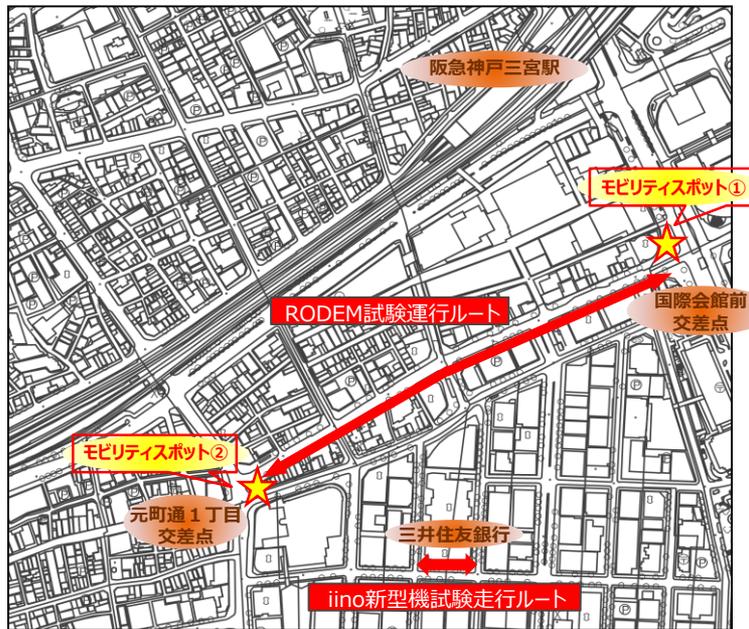
※モビリティスポット…単なるモビリティの乗降場に留まらない、「情報発信」、「休憩施設」、さらなる回遊を促す「結節機能」を備えた移動支援の拠点

③新型自動走行モビリティ（iino type-S712）の走行検証

⇒実験参加者へのインタビューや、人流センサーを活用した回遊性とにぎわい創出の効果検証を実施

<関係者の主な役割>

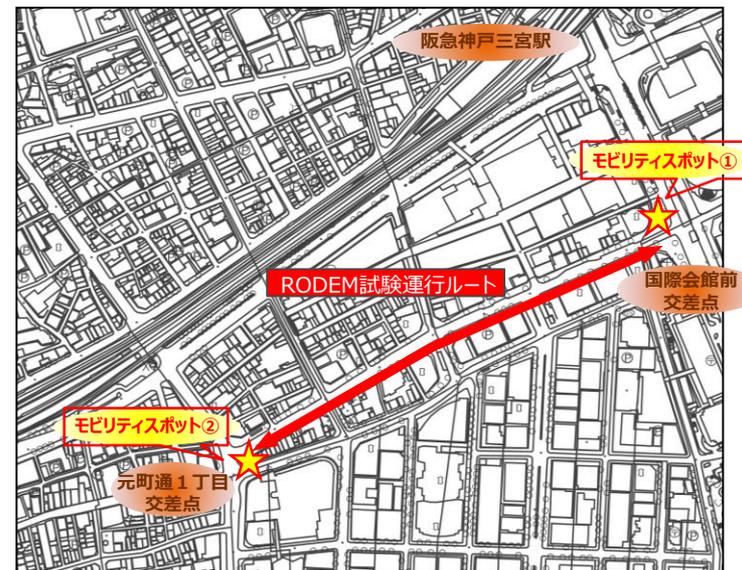
神戸市	<ul style="list-style-type: none"> ・実証実験場所の提供 ・国土交通省、兵庫県警察本部をはじめとする関係各所との調整
関西電力	<ul style="list-style-type: none"> ・人流データの収集 ・モビリティ（RODEM）の貸与 ・試乗者インタビュー結果や人流データを活用した回遊性とにぎわい創出の効果検証
ゲキダンイノ	<ul style="list-style-type: none"> ・モビリティスポットの設置と賑わい創出コンテンツの提供（iino type-S712のモックアップ展示、試験走行等） ・スポット間のモビリティ（RODEM）運行 等



① 低速小型モビリティの歩道内走行検証

<実証概要>

設置したモビリティスポットを起点として、
 周辺の限定ルートで電動の低速小型モビリティ（RODEM）を
 歩道内走行させることにより、ユーザーの意識調査やモビリティの
 挙動、歩行者への影響等を確認。（雨天中止）
 ※車両状況により、RODEM以外のモビリティに乗車していただく
 場合がございます。



名称／型番	RODEM（ロテム）／M651（テムザック製）
サイズ	全幅：690mm × 全長：1000（～1203）mm ※（）シートが一番低い状態
高さ	全高：920（～1254）mm 座面高：400（～785）mm ※（）シートが一番高い状態
重量	174kg（バッテリーを含む）
速度	最高6km/h ※速度調節可能
コントローラ	ジョイスティック／スマートフォンによる遠隔操作
駆動方式	4輪駆動
充電	プラグイン方式（家庭用100V）／充電時間：8時間
バッテリー	鉛：12V20Ah×4
防水	生活防水



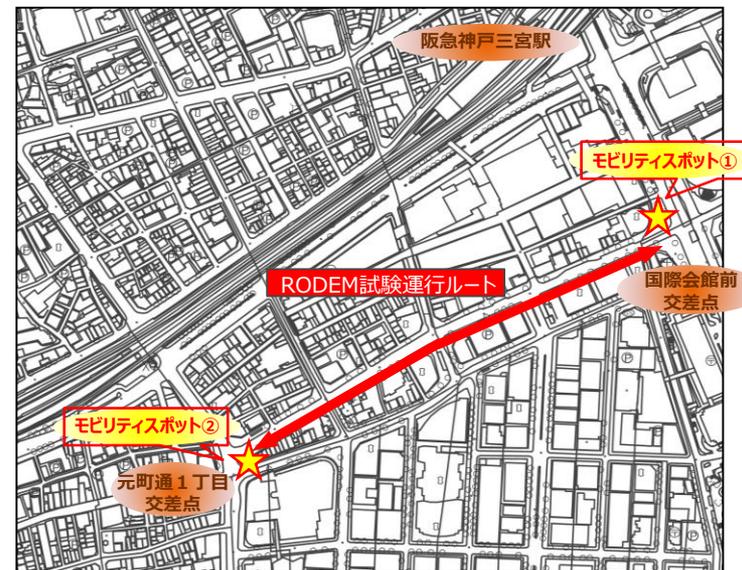
②モビリティスポットの設置検証

<開発目的>

多様なモビリティ導入時のモビリティマネジメントを見据えて、人が憩い、集えるような滞留機能を備えた移動支援の拠点を開発。

<実証概要>

単なる交通結節点としての役割ではなく、周辺観光エリアへ誘う交差点、休憩拠点としての活用可能性を検討。



▼モビリティスポット (イメージ)



③ 新型自動走行モビリティ (iino type-S712) の走行検証

<開発目的>

道路交通法改正を見据えて、人と共存しながら、歩道内(公道)において歩行範囲を拡張するようなモビリティを開発。

<実証概要>

将来、三宮での自動走行モビリティの走行実現を目指して、歩道内走行を想定した「iino」新型機の試験走行を実施。時速5kmの自動走行モビリティとして開発された「iino」について、これまでのタイプよりさらに小型化した新型機を自動走行させ、歩道内でのモビリティの活用可能性を検討。



mobility iino type-S 712



名称	iino type-S712
サイズ	全幅：700mm × 全長：1100mm × 全高：1030mm
最大乗車人数	3名
速度	最高5km/h ※速度調節可能
コントローラ	自動運転

○実施期間及びモビリティ試乗体験の一般公募について

1. 実施内容

- ①低速小型モビリティ（RODEM）の歩道内走行検証
- ②モビリティスポットの設置検証
- ③新型自動走行モビリティ（iino type-S712）の走行検証

2. 実施期間

①+②+③ → 2月2日（水）～3日（木） 11：00～17：00

①+② → 2月4日（金）～11日（金） 11：00～17：00

3. モビリティ試乗体験の一般公募

上記実施期間にあわせ、神戸市申込ポータルサイトにて、モビリティを体験していただける方を一般公募いたします。体験時にはインタビューにご協力をお願いいたします。

応募の詳細は、神戸市申込ポータルサイト（<https://kobecity-official-event.jp/form/2495>）をご覧ください。

※モビリティの挙動、歩行者への影響等の確認を目的に走行中のモビリティの周辺をビデオ撮影いたします。取得した映像やデータから個人を特定することはありません。

都心 三宮 歩行者共存 モビリティ 実証実験

Kobe walkable city mobility field test



もっとシンプルに、心の赴くままに。

港も山もまちも、自由自在に遊び回るように、各ポイントに設置された新しいモビリティに乗り込み移動できる。移動がより自由に、活動範囲がより広がる。寄り道したくなるポイントが増え、ストリートは通り過ぎる場所から、遊び休む場所へと変貌する。

WALKABLE CITY

be more simple, follow your heart.

produced by
ゲキダンイイノ





mobility

モビリティ

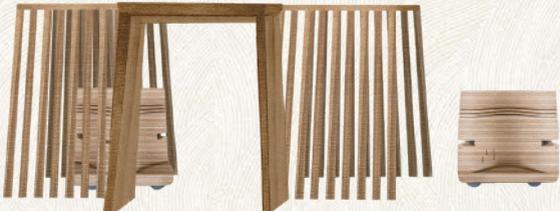
単なる移動手段を超えた
水先案内人でもあり、
時には移動型のテラス席に



mobility spot

モビリティスポット

違うエリアに踏み込む前に
心のスイッチを切り替える、
憩いの場所に



detour city

移動体験

自由だけど、移動体験も
スポットもルートもレーンも、
考えつくされた体験がそこに

